



平成26年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年6月27日

上場会社名 株式会社ヒマラヤ

上場取引所 東証一部・名証一部

コード番号 7514

URL <http://www.himaraya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 優治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 増田 康裕

TEL (058) 271-6622

四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有・無

四半期決算説明会開催の有無：有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第3四半期の連結業績（平成25年9月1日～平成26年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年8月期第3四半期 | 52,043 | 6.3 | 1,306 | △26.6 | 1,374 | △26.1 | 549 | △37.2 |
| 25年8月期第3四半期 | 48,941 | 6.7 | 1,780 | 26.5 | 1,858 | 33.1 | 874 | 32.7 |

(注) 包括利益 26年8月期第3四半期 553百万円 (△43.7%) 25年8月期第3四半期 984百万円 (50.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年8月期第3四半期 | 44.59 | — |
| 25年8月期第3四半期 | 70.99 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年8月期第3四半期 | 43,460 | 13,168 | 30.3 |
| 25年8月期 | 36,534 | 12,848 | 35.2 |

(参考) 自己資本 26年8月期第3四半期 13,168百万円 25年8月期 12,848百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年8月期 | — | 9.00 | — | 9.00 | 18.00 |
| 26年8月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 26年8月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有・無

3. 平成26年8月期の連結業績予想（平成25年9月1日～平成26年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 70,000 | 6.0 | 2,870 | 11.7 | 2,900 | 8.6 | 1,520 | 24.1 | 123.37 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有・無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有・無

② ①以外の会計方針の変更： 有・無

③ 会計上の見積りの変更： 有・無

④ 修正再表示： 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年8月期3Q | 12,320,787株 | 25年8月期 | 12,320,787株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年8月期3Q | 156株 | 25年8月期 | 156株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年8月期3Q | 12,320,631株 | 25年8月期3Q | 12,320,631株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 1 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 1 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年9月1日～平成26年5月31日)における我が国の経済は、新興国の景気減速懸念といった世界経済環境への継続的リスクは残るものの、米国中心に回復傾向にある海外経済と、政府の経済政策や金融政策への期待感を受けて、円安の進行による輸出関連企業の景況感に改善が見られました。さらに、株価上昇による景気回復への期待感の高まりと合わせ、国内経済への先行きに明るさが見られております。一方、個人消費については、平成26年4月からの消費税増税、エネルギーコストの上昇に伴う光熱費の上昇による生活防衛意識の高まりにより、厳しい選別基準を伴うものになると注視しております。

連結会社が属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、健康への意識の高まりによるスポーツ参加人口の増加、富士山の世界文化遺産登録によるトレッキングへの需要の高まりも継続して見られ堅調に推移している中、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催が決定し、6年後へ向けて大きな期待が高まっております。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の連結会社では、株式会社ヒマラヤにて10店舗を出店、2店舗を増床、4店舗を閉店、株式会社ビーアンドディーにて3店舗を出店、1店舗を閉店いたしました。その結果、平成26年5月末時点で連結会社の店舗数は全国に株式会社ヒマラヤ113店舗、株式会社ビーアンドディー33店舗となり合計146店舗、売場面積は250,578㎡となりました。

売上げは、一般スポーツ用品は、秋口の天候不順や、2月度の関東甲信地方での大雪など、天候与件を受けましたが、引き続きランニングブームに代表される健康志向の高まりが継続していることからシューズを中心に関連商品群が好調であったこと、2014年サッカーワールドカップへ向けてサッカー市場が活性化していることなどから前年同期比105.8%となりました。ゴルフ用品は、ゴルフクラブの一品単価下落および価格競争の激化により厳しい環境にあるものの、増税前の駆込み需要を受けて新製品ゴルフクラブを中心に好調に推移したことなどから、前年同期比105.9%となりました。スキー・スノーボード用品は、降雪に恵まれたシーズンとなったこと、ソチオリンピックでの日本人選手の活躍により需要が喚起されたことなどから、前年同期比106.4%となりました。アウトドア用品は、富士山の世界文化遺産登録による新規参入層の裾野の拡大によりアウトドアフィールド需要が活性化していること、タウンユース含めたウェア、雑貨のニーズが高く推移したことにより、前年同期比114.7%となりました。

連結売上総利益率は、12月中旬まで気温が高く推移したことなどにより秋冬物の季節商材のクリアランスが先行したこと、また急激な円安によりプライベートブランドの仕入コストが増加したことなどから36.4%となり、前年同期に比べ1.4ポイント低下いたしました。

販売費及び一般管理費については、新規出店時の一時費用、および店舗運営費用全般の見直し、抑制を継続的に実施した結果、当初計画に対して減少いたしました。

また、特別損失として子会社である株式会社ビーアンドディーにおいて早期退職関連損失を102百万円計上しております。これは経営体質の強化を目的に人材活性化を図るためのものであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は売上高52,043百万円(前年同期比6.3%増)、営業利益1,306百万円(前年同期比26.6%減)、経常利益1,374百万円(前年同期比26.1%減)、四半期純利益549百万円(前年同期比37.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は28,192百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,396百万円増加いたしました。これは主に商品が5,293百万円増加したことによるものであります。固定資産は15,267百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が547百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は43,460百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,925百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は21,546百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,431百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が1,200百万円減少した一方、支払手形及び買掛金が7,086百万円増加したことによるものであります。固定負債は8,745百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,174百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が1,178百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は30,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,605百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は13,168百万円となり、前連結会計年度末に比べ319百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益549百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.3%(前連結会計年度末は35.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年9月27日付「平成25年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年8月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,160 | 3,972 |
| 売掛金 | 968 | 2,015 |
| 商品 | 15,280 | 20,574 |
| 貯蔵品 | 10 | 14 |
| 繰延税金資産 | 307 | 325 |
| その他 | 1,068 | 1,288 |
| 流動資産合計 | 21,795 | 28,192 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,862 | 5,671 |
| 土地 | 1,476 | 1,476 |
| 建設仮勘定 | 361 | — |
| その他(純額) | 733 | 833 |
| 有形固定資産合計 | 7,434 | 7,981 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 230 | 172 |
| ソフトウェア | 282 | 218 |
| その他 | 47 | 54 |
| 無形固定資産合計 | 559 | 445 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 639 | 646 |
| 長期貸付金 | 857 | 1,060 |
| 差入保証金 | 3,876 | 4,091 |
| 繰延税金資産 | 682 | 608 |
| その他 | 715 | 459 |
| 貸倒引当金 | △26 | △27 |
| 投資その他の資産合計 | 6,745 | 6,840 |
| 固定資産合計 | 14,738 | 15,267 |
| 資産合計 | 36,534 | 43,460 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年8月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 9,057 | 16,144 |
| 短期借入金 | 1,200 | — |
| 1年内償還予定の社債 | 15 | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,042 | 3,344 |
| リース債務 | 8 | 5 |
| 未払法人税等 | 746 | 104 |
| 賞与引当金 | 509 | 722 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | — | 31 |
| 資産除去債務 | — | 26 |
| その他 | 1,537 | 1,166 |
| 流動負債合計 | 16,115 | 21,546 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 5,724 | 6,903 |
| リース債務 | 5 | — |
| 役員退職慰労引当金 | 339 | 335 |
| 退職給付引当金 | 216 | 175 |
| ポイント引当金 | 120 | 120 |
| 資産除去債務 | 1,013 | 1,055 |
| その他 | 151 | 155 |
| 固定負債合計 | 7,570 | 8,745 |
| 負債合計 | 23,686 | 30,291 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,544 | 2,544 |
| 資本剰余金 | 4,004 | 4,004 |
| 利益剰余金 | 6,189 | 6,504 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 12,737 | 13,052 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 111 | 115 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △0 |
| その他の包括利益累計額合計 | 111 | 115 |
| 純資産合計 | 12,848 | 13,168 |
| 負債純資産合計 | 36,534 | 43,460 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 48,941 | 52,043 |
| 売上原価 | 30,418 | 33,124 |
| 売上総利益 | 18,522 | 18,919 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,741 | 17,612 |
| 営業利益 | 1,780 | 1,306 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 13 | 15 |
| 受取配当金 | 4 | 4 |
| 受取賃貸料 | 253 | 245 |
| その他 | 99 | 97 |
| 営業外収益合計 | 371 | 362 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 56 | 44 |
| 不動産賃貸費用 | 229 | 222 |
| その他 | 7 | 28 |
| 営業外費用合計 | 294 | 295 |
| 経常利益 | 1,858 | 1,374 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 40 |
| 移転補償金 | 40 | — |
| 特別利益合計 | 40 | 40 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 212 | 59 |
| 店舗閉鎖損失 | — | 34 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 60 | 31 |
| 早期退職関連損失 | — | 102 |
| 特別損失合計 | 273 | 227 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,625 | 1,186 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 906 | 584 |
| 法人税等調整額 | △156 | 52 |
| 法人税等合計 | 750 | 637 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 874 | 549 |
| 四半期純利益 | 874 | 549 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年5月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 874 | 549 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 109 | 4 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | 0 |
| その他の包括利益合計 | 109 | 4 |
| 四半期包括利益 | 984 | 553 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 984 | 553 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。